

公益社団法人砂防学会
代議員 各位

公益社団法人
会長

砂防学会
山田 孝



令和8年度定時社員総会開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

常日頃から当学会活動へのご支援ご協力ありがとうございます。

さて、公益社団法人砂防学会令和8年度定時社員総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席方お願い申し上げます。

なお、砂防学会HPへ掲載しております総会議案書をご高覧の上、お手数ながら別紙「回答書」を6月17日(水)までにメール又はFAXにてご返信いただきたくお願い申し上げます。

記

日 時 令和8年6月25日(木) 14:30~15:30

場 所 砂防会館別館3F 六甲会議室
東京都千代田区平河町2-7-4 TEL:03-3261-8386

議 案 第1号議案 令和7年度収支決算の承認を求める件
第2号議案 第8期役員選任を求める件
第3号議案 名誉会員の承認を求める件

(報告事項) 第1号報告 令和7年度事業報告の件
第2号報告 令和8年度事業計画の報告の件
第3号報告 令和8年度収支予算の報告の件

※本総会案内は、当学会の社員である代議員の方にご通知しています。

なお、総会后、山田孝先生(北海道大学名誉教授)の講演会を開催いたします。一般の方も参加可能です。

以上

お問い合わせ

公益社団法人砂防学会
事務局長 酒谷 幸彦
電話:03-3222-0747

E-Mail:sabo274@abox3.so-net.ne.jp

(E-mail:sabo274@abox3.so-net.ne.jp)

(FAX 03-3230-6759)

公益社団法人砂防学会

会長 山田 孝 殿

(公社) 砂防学会令和8年度定時社員総会
委任状・議決権行使書

令和8年6月25日(木)開催の公益社団法人砂防学会令和8年度定時社員総会について、以下の通りお知らせ致します。

支部名 _____ 代議員氏名 _____ 印 _____
(会員番号: _____)

令和8年度定時社員総会について

※該当の番号に☑の上、ご記入をお願い致します。

□1. 委任状

私は、議長に議決権の一切を委任します。

□2. 議決権行使書

私は定時社員総会出席に代え、以下の通り書面で議決権を行使します。

(各議案毎に、承認・否認のいずれかに「○」をつけて下さい。)

◎第1号議案	承認	・	否認
◎第2号議案	承認	・	否認
◎第3号議案	承認	・	否認

令和 8 年度定時社員総会



令和 8 年 6 月 25 日

砂防会館別館（東京都千代田区）

公益社団法人砂防学会

令和 8 年度公益社団法人砂防学会定時社員総会次第

日 時 令和 8 年 6 月 25 日 (木) 14 時 30 分～15 時 30 分
場 所 砂防会館別館 会議室「六甲」(東京都千代田区)
開 会

1. 会長挨拶
2. 来賓挨拶
3. 感謝状贈呈
4. 議 題

(議事録署名人選任)

【審議事項】

- 第 1 号議案 令和 7 年度収支決算の承認を求める件
第 2 号議案 第 8 期役員選任を求める件
第 3 号議案 名誉会員承認を求める件

【報告事項】

- 第 1 号報告 令和 7 年度事業報告の件
第 2 号報告 令和 8 年度事業計画の報告の件
第 3 号報告 令和 8 年度収支予算の報告の件

閉 会

2026/4/7時点

公益社団法人砂防学会 会員実勢

	令和8年度期首	令和7年度期首	増減
(会員種別)			
正会員	1,928	1,938	10減
個人 国内	1,921	1,927	6減
個人 海外	7	11	4減
購読会員	179	183	4減
名誉会員	8	8	増減無
学生会員	141	123	18増
賛助会員	212	210	2増
特級	29	20	9増
一級	25	27	2減
二級	40	40	増減無
三級	118	123	5減

目 次

第 1 号議案	令和 7 年度収支決算の承認を求める件 ……………	1
第 2 号議案	第 8 期役員選任を求める件 ……………	17
第 3 号議案	名誉会員承認を求める件 ……………	19
第 1 号報告	令和 7 年度事業報告の件 ……………	21
第 2 号報告	令和 8 年度事業計画の報告の件 ……………	39
第 3 号報告	令和 8 年度収支予算の報告の件 ……………	43

審議事項

第1号議案

令和7年度収支決算の承認を求める件

貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	41,572,816	45,175,581	△3,602,765
現金	154,684	109,644	45,040
郵便振替	13,028,106	18,323,861	△5,295,755
郵便貯金	480,499	479,741	758
普通預金	22,909,527	21,262,335	1,647,192
定期預金	5,000,000	5,000,000	
未収金	4,296,798	2,042,180	2,254,618
前払金	3,305,663	2,381,942	923,721
仮払金	10,000	10,000	
流動資産合計	49,185,277	49,609,703	△424,426
固定資産			
基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
特定資産			
退職給付引当資産	13,919,668	12,569,668	1,350,000
減価償却引当資産	698,620	698,620	
特定資産合計	14,618,288	13,268,288	1,350,000
その他固定資産			
什器備品	4	4	
敷金	1,120,000	1,120,000	
その他固定資産合計	1,120,004	1,120,004	0
固定資産合計	45,738,292	44,388,292	1,350,000
資産合計	94,923,569	93,997,995	925,574
II 負債の部			
流動負債			
未払金	987,086	3,853,544	△2,866,458
前受金	4,594,000	4,428,000	166,000
預り金	168,672	196,842	△28,170
未払消費税等	708,400	358,400	350,000
流動負債合計	6,458,158	8,836,786	△2,378,628
固定負債			
退職給付引当金	13,919,668	12,569,668	1,350,000
固定負債合計	13,919,668	12,569,668	1,350,000
負債合計	20,377,826	21,406,454	△1,028,628
III 正味財産の部			
一般正味財産	74,545,743	72,591,541	1,954,202
正味財産合計	74,545,743	72,591,541	1,954,202
負債及び正味財産合計	94,923,569	93,997,995	925,574

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
基本財産運用益	37,500	601	36,899
基本財産受取利息	37,500	601	36,899
受取会費	27,725,500	26,835,000	890,500
正会員受取会費	16,282,500	16,973,000	△690,500
購読会員受取会費	1,182,000	1,095,000	87,000
学生会員受取会費	411,000	357,000	54,000
賛助会員受取会費	9,850,000	8,410,000	1,440,000
事業収益	36,242,960	28,101,077	8,141,883
出版事業収益	7,869,461	7,329,827	539,634
研究発表会開催収益	19,829,499	15,653,750	4,175,749
講習会等開催収益	1,136,000	1,124,500	11,500
受託事業収益	2,970,000	2,002,000	968,000
資格認定事業収益	4,438,000	1,991,000	2,447,000
受取補助金等	4,000,000	4,000,000	0
受取民間助成金	4,000,000	4,000,000	0
雑収益	87,007	62,735	24,272
受取利息	46,672	11,985	34,687
雑収益	40,335	50,750	△10,415
經常収益計	68,092,967	58,999,413	9,093,554
經常費用			
事業費	53,163,580	47,661,567	5,502,013
給料手当	5,276,029	5,275,768	261
福利厚生費	927,118	921,248	5,870
旅費交通費	569,727	634,550	△64,823
通信運搬費	196,095	224,483	△28,388
支払手数料	900,036	944,485	△44,449
消耗品費	65,138	34,396	30,742
会議費	85,893	109,034	△23,141
印刷製本費	124,067	107,240	16,827
光熱水料費	28,154	27,925	229
貸借料	1,402,164	1,362,237	39,927
諸謝金	294,000	201,000	93,000
租税公課	1,000	2,200	△1,200
委託費	3,600,000	3,600,000	0
編集部	229,625	302,048	△72,423
国際部	354,222	601,960	△247,738
事業部	18,700	168,037	△149,337
総務部	0	82,656	△82,656
出版事業費	14,932,616	14,305,393	627,223
図書館運営費	1,100,440	1,100,440	0
研究発表会等開催費	17,090,265	10,479,300	6,610,965
研究費	3,007,991	4,046,213	△1,038,222
表彰制度運営費	137,200	162,397	△25,197
資格認定事業費	2,152,312	1,983,408	168,904
支部活動費	654,288	968,649	△314,361
雑費	16,500	16,500	0
管理費	12,975,185	12,205,961	769,224
給料手当	5,276,030	5,275,768	262
退職給付費用	1,350,000	1,350,000	0
福利厚生費	927,118	921,248	5,870
会議費	85,894	109,034	△23,140

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
旅 費 交 通 費	400,927	471,391	△70,464
通 信 運 搬 費	196,096	224,483	△28,387
支 払 手 数 料	895,056	939,576	△44,520
消 耗 品 費	65,139	34,396	30,743
印 刷 製 本 費	124,067	107,241	16,826
光 熱 水 料 費	28,154	27,926	228
賃 借 料	1,402,164	1,362,237	39,927
租 税 公 課	1,233,800	1,053,041	180,759
役 員 改 選 費	746,460		746,460
支 払 負 担 金	227,780	313,120	△85,340
雑 費	16,500	16,500	
経 常 費 用 計	66,138,765	59,867,528	6,271,237
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	1,954,202	△868,115	2,822,317
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	1,954,202	△868,115	2,822,317
経 常 外 増 減 の 部			
経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	1,954,202	△868,115	2,822,317
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	72,591,541	73,459,656	△868,115
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	74,545,743	72,591,541	1,954,202
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0
III 正 味 財 産 期 末 残 高	74,545,743	72,591,541	1,954,202

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

(単位：円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計		法 人 会 計		内 部 取 引 等 消 去	合 計
	調 査 研 究 ・ 技 術 者 育 成 事 業	小 計	法 人 会 計	小 計		
I 一般正味財産増減の部						
經常増減の部						
經常収益						
基本財産運用益	37,500	37,500	0	0	0	37,500
基本財産受取利息	37,500	37,500				37,500
受取会費	25,580,440	25,580,440	2,145,060	2,145,060	0	27,725,500
正会員受取会費	14,328,600	14,328,600	1,953,900	1,953,900		16,282,500
購読会員受取会費	1,040,160	1,040,160	141,840	141,840		1,182,000
学生会員受取会費	361,680	361,680	49,320	49,320		411,000
賛助会員受取会費	9,850,000	9,850,000				9,850,000
事業収益	36,242,960	36,242,960	0	0	0	36,242,960
出版事業収益	7,869,461	7,869,461				7,869,461
研究発表会開催収益	19,829,499	19,829,499				19,829,499
講習会等開催収益	1,136,000	1,136,000				1,136,000
受託事業収益	2,970,000	2,970,000				2,970,000
資格認定事業収益	4,438,000	4,438,000				4,438,000
受取補助金等	4,000,000	4,000,000	0	0	0	4,000,000
受取民間助成金	4,000,000	4,000,000				4,000,000
雑収益	85,569	85,569	1,438	1,438	0	87,007
受取利息	45,234	45,234	1,438	1,438		46,672
雑収益	40,335	40,335				40,335
經常収益計	65,946,469	65,946,469	2,146,498	2,146,498	0	68,092,967
經常費用						
事業費	53,163,580	53,163,580	0	0	0	53,163,580
給料手当	5,276,029	5,276,029				5,276,029
福利厚生費	927,118	927,118				927,118
旅費交通費	569,727	569,727				569,727
通信運搬費	196,095	196,095				196,095
支払手数料	900,036	900,036				900,036
消耗品費	65,138	65,138				65,138
会議費	85,893	85,893				85,893
印刷製本費	124,067	124,067				124,067
光熱水料	28,154	28,154				28,154
賃借料	1,402,164	1,402,164				1,402,164
諸謝金	294,000	294,000				294,000

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

(単位：円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計		法 人 会 計		内部取引等消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	小 計	法 人 会 計	小 計		
租 税 公 課	1,000	1,000				1,000
委 託 費	3,600,000	3,600,000				3,600,000
編 集 部	229,625	229,625				229,625
国 際 部	354,222	354,222				354,222
事 業 部	18,700	18,700				18,700
出 版 事 業 費	14,932,616	14,932,616				14,932,616
図 書 館 運 営 費	1,100,440	1,100,440				1,100,440
研 究 発 表 会 等 開 催 費	17,090,265	17,090,265				17,090,265
研 究 費	3,007,991	3,007,991				3,007,991
表 彰 制 度 運 営 費	137,200	137,200				137,200
資 格 認 定 事 業 費	2,152,312	2,152,312				2,152,312
支 部 活 動 費	654,288	654,288				654,288
雑 費	16,500	16,500				16,500
管 理 費	9,818,692	9,818,692	3,156,493	3,156,493	0	12,975,185
給 料 手 当	4,484,626	4,484,626	791,404	791,404		5,276,030
退 職 給 付 費 用	1,147,500	1,147,500	202,500	202,500		1,350,000
福 利 厚 生 費	788,051	788,051	139,067	139,067		927,118
会 議 費	73,010	73,010	12,884	12,884		85,894
旅 費 交 通 費	340,788	340,788	60,139	60,139		400,927
通 信 運 搬 費	166,682	166,682	29,414	29,414		196,096
支 払 手 数 料			895,056	895,056		895,056
消 耗 品 費	55,369	55,369	9,770	9,770		65,139
印 刷 製 本 費	105,457	105,457	18,610	18,610		124,067
光 熱 水 料 費	23,931	23,931	4,223	4,223		28,154
賃 借 料	1,191,840	1,191,840	210,324	210,324		1,402,164
租 税 公 課	1,233,800	1,233,800				1,233,800
役 員 改 選 費			746,460	746,460		746,460
支 払 負 担 金	193,613	193,613	34,167	34,167		227,780
雑 費	14,025	14,025	2,475	2,475		16,500
経 常 費 用 計	62,982,272	62,982,272	3,156,493	3,156,493	0	66,138,765
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	2,964,197	2,964,197	△1,009,995	△1,009,995	0	1,954,202
評 価 損 益 等 計	0	0	0	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	2,964,197	2,964,197	△1,009,995	△1,009,995	0	1,954,202
経 常 外 増 減 の 部						
経 常 外 収 益						

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

（単位： 円）

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計		法 人 会 計		内 部 取 引 等 消 去	合 計
	調 査 研 究 ・ 技 術 者 育 成 事 業	小 計	法 人 会 計	小 計		
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0	0
経 常 外 費 用						
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	2,964,197	2,964,197	△1,009,995	△1,009,995	0	1,954,202
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	5,933,033	5,933,033	66,658,508	66,658,508	0	72,591,541
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	8,897,230	8,897,230	65,648,513	65,648,513	0	74,545,743
Ⅱ 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部						
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正 味 財 産 期 末 残 高	8,897,230	8,897,230	65,648,513	65,648,513	0	74,545,743

財 産 目 録

令和 8 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

(単位： 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流 動 資 産)			
現金	手元保管	運転資金	154,684
郵便振替金	ゆうちょ銀行	運転資金	13,028,106
郵便貯金	ゆうちょ銀行	運転資金	480,499
普通預金	三菱UFJ銀行 麹町支店	運転資金	15,952,521
	みずほ銀行 麹町支店	運転資金	6,957,006
定期預金	三菱UFJ銀行 麹町支店	運転資金	5,000,000
未収金		受託事業収入	2,970,000
		砂防学会誌広告料	890,680
		刊行物代金	436,118
前払金		環太平洋/ナグサリベント2026共催金	2,000,000
		令和8年度研究発表会等開催費等	1,068,283
	(一社)全国治水砂防協会	令和8年4月分事務局家賃	158,400
	その他		78,980
仮払金		受託事業会議費等	10,000
流動資産合計			49,185,277
(固 定 資 産)			
基 本 財 産			
定期預金	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	公益目的保有財産であり、運用益を調査研究・技術者育成事業の財源として使用している。	30,000,000
特 定 資 産			
退職給付引当資産	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている。	13,919,668
減価償却引当資産	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	備品等購入の財源とするために積み立てている資産であり、資産取得資金として管理されている。	698,620
そ の 他 固 定 資 産			
什器備品	パソコン他	事務局で使用している財産である。	4
敷	(一社)全国治水砂防協会	事務局の賃借に伴う保証金である。	1,120,000
固定資産合計			45,738,292
資 産 合 計			94,923,569
(流 動 負 債)			
未払金		学会誌383号関連支出	592,114
		社会保険料	111,289
		その他	283,683
前受金		令和8年度以降会費収入	4,244,000
		令和8年度研究発表会参加費等	350,000
預り金		源泉所得税等	168,672
未払消費税等		消費税等令和7年度確定税額	708,400
流動負債合計			6,458,158
(固 定 負 債)			
	退職給付引当金	令和7年度期末要支給額	13,919,668
固定負債合計			13,919,668
負 債 合 計			20,377,826
正 味 財 産			74,545,743

附属明細書

法人名：公益社団法人砂防学会
事業名：事業全体

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	退職給付引当資産	12,569,668	1,350,000	0	13,919,668
	減価償却引当資産	698,620	0	0	698,620

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	12,569,668	1,350,000	0	0	13,919,668

収 支 予 算 書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

（単位： 円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
基本財産運用益	600	600	0
基本財産受取利息	600	600	
受取会費	26,857,500	26,636,000	221,500
正会員受取会費	16,962,500	16,900,000	62,500
購読会員受取会費	1,104,000	1,152,000	△48,000
学生会員受取会費	381,000	384,000	△3,000
賛助会員受取会費	8,410,000	8,200,000	210,000
事業収益	30,050,000	30,580,000	△530,000
出版事業収益	8,000,000	7,000,000	1,000,000
研究発表会開催収益	14,880,000	15,480,000	△600,000
講習会等開催収益	2,400,000	1,800,000	600,000
受託事業収益	2,970,000	4,500,000	△1,530,000
資格認定事業収益	1,800,000	1,800,000	
受取補助金等	4,000,000	4,000,000	0
受取民間助成金	4,000,000	4,000,000	
受取寄付金	100,000	100,000	0
受取寄付金	100,000	100,000	
雑収益	200	200	0
受取利息	200	200	
經常収益計	61,008,300	61,316,800	△308,500
經常費用			
事業費	50,871,500	49,750,000	1,121,500
給料手当	5,200,000	5,100,000	100,000
福利厚生費	820,000	880,000	△60,000
旅費交通費	620,000	750,000	△130,000
通信運搬費	220,000	350,200	△130,200
支払手数料	920,000	900,000	20,000
消耗品費	30,000	50,000	△20,000
会議費	100,000	200,000	△100,000
印刷製本費	90,000	90,000	
光熱水料費	35,000	25,000	10,000
貸借料	1,370,000	1,375,000	△5,000
諸謝金	70,000	600,000	△530,000
租税公課	50,400	50,400	
委託費	3,600,000	3,600,000	
研究開発部	20,000	50,000	△30,000
編集部	400,000	400,000	
国際部	20,000	50,000	△30,000
事業部	50,000	50,000	
総務部	20,000	120,000	△100,000
出版事業費	15,000,000	16,000,000	△1,000,000
図書館運営費	1,100,440	1,100,000	440
研究発表会等開催費	15,080,000	11,140,000	3,940,000
研究費	3,576,260	3,920,000	△343,740
表彰制度運営費	130,000	130,000	
資格認定事業費	1,500,000	2,000,000	△500,000
支部活動費	800,000	770,000	30,000
雑費	49,400	49,400	
管理費	12,101,500	12,591,300	△489,800
給料手当	5,200,000	5,100,000	100,000
退職給付費用	1,350,000	1,350,000	

収 支 予 算 書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

（単位： 円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
福 利 厚 生 費	820,000	880,000	△60,000
会 議 費	100,000	180,000	△80,000
旅 費 交 通 費	500,000	600,000	△100,000
通 信 運 搬 費	210,000	350,000	△140,000
支 払 手 数 料	910,000	1,890,000	△980,000
消 耗 品 費	30,000	50,000	△20,000
印 刷 製 本 費	90,000	90,000	
光 熱 水 料 費	35,000	25,000	10,000
賃 借 料	1,370,000	1,375,000	△5,000
租 税 公 課	700,000	452,000	248,000
役 員 改 選 費	500,000		500,000
支 払 負 担 金	270,000	220,000	50,000
雑 費	16,500	29,300	△12,800
経 常 費 用 計	62,973,000	62,341,300	631,700
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	△1,964,700	△1,024,500	△940,200
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△1,964,700	△1,024,500	△940,200
経 常 外 増 減 の 部			
経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△1,964,700	△1,024,500	△940,200
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	72,591,541	73,459,656	△868,115
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	70,626,841	72,435,156	△1,808,315
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0
III 正 味 財 産 期 末 残 高	70,626,841	72,435,156	△1,808,315

収支予算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

（単位： 円）

科 目	公益目的事業会計		法人会計		内部取引等消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	小 計	法人会計	小 計		
I 一般正味財産増減の部						
經常増減の部						
經常収益						
基本財産運用益	600	600	0	0	0	600
基本財産受取利息	600	600				600
受取会費	24,643,800	24,643,800	2,213,700	2,213,700	0	26,857,500
正会員受取会費	14,927,000	14,927,000	2,035,500	2,035,500		16,962,500
購読会員受取会費	971,520	971,520	132,480	132,480		1,104,000
学生会員受取会費	335,280	335,280	45,720	45,720		381,000
賛助会員受取会費	8,410,000	8,410,000				8,410,000
事業収益	30,050,000	30,050,000	0	0	0	30,050,000
出版事業収益	8,000,000	8,000,000				8,000,000
研究発表会開催収益	14,880,000	14,880,000				14,880,000
講習会等開催収益	2,400,000	2,400,000				2,400,000
受託事業収益	2,970,000	2,970,000				2,970,000
資格認定事業収益	1,800,000	1,800,000				1,800,000
受取補助金等	4,000,000	4,000,000	0	0	0	4,000,000
受取民間助成金	4,000,000	4,000,000				4,000,000
受取寄付金	100,000	100,000	0	0	0	100,000
受取寄付金	100,000	100,000				100,000
雑収益	200	200	0	0	0	200
受取利息	200	200				200
經常収益計	58,794,600	58,794,600	2,213,700	2,213,700	0	61,008,300
經常費用						
事業費用	50,871,500	50,871,500	0	0	0	50,871,500
給料手当	5,200,000	5,200,000				5,200,000
福利厚生費	820,000	820,000				820,000
旅費交通費	620,000	620,000				620,000
通信運搬費	220,000	220,000				220,000
支払手数料	920,000	920,000				920,000
消耗品費	30,000	30,000				30,000
会議費	100,000	100,000				100,000
印刷製本費	90,000	90,000				90,000
光熱水料	35,000	35,000				35,000
賃借料	1,370,000	1,370,000				1,370,000

収支予算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計		内部取引等消去	合計
	調査研究・技術者育成事業	小計	法人会計	小計		
諸謝金	70,000	70,000				70,000
租税公課	50,400	50,400				50,400
委託費	3,600,000	3,600,000				3,600,000
研究開発部	20,000	20,000				20,000
編集部	400,000	400,000				400,000
国際部	20,000	20,000				20,000
事業部	50,000	50,000				50,000
総務部	20,000	20,000				20,000
出版事業費	15,000,000	15,000,000				15,000,000
図書館運営費	1,100,440	1,100,440				1,100,440
研究発表会等開催費	15,080,000	15,080,000				15,080,000
研究費	3,576,260	3,576,260				3,576,260
表彰制度運営費	130,000	130,000				130,000
資格認定事業費	1,500,000	1,500,000				1,500,000
支部活動費	800,000	800,000				800,000
雑費	49,400	49,400				49,400
管理費	10,286,275	10,286,275	1,815,225	1,815,225	0	12,101,500
給料手当	4,420,000	4,420,000	780,000	780,000		5,200,000
退職給付費用	1,147,500	1,147,500	202,500	202,500		1,350,000
福利厚生費	697,000	697,000	123,000	123,000		820,000
会議費	85,000	85,000	15,000	15,000		100,000
旅費交通費	425,000	425,000	75,000	75,000		500,000
通信運搬費	178,500	178,500	31,500	31,500		210,000
支払手数料	773,500	773,500	136,500	136,500		910,000
消耗品費	25,500	25,500	4,500	4,500		30,000
印刷製本費	76,500	76,500	13,500	13,500		90,000
光熱水料費	29,750	29,750	5,250	5,250		35,000
賃借料	1,164,500	1,164,500	205,500	205,500		1,370,000
租税公課	595,000	595,000	105,000	105,000		700,000
役員改選費	425,000	425,000	75,000	75,000		500,000
支払負担金	229,500	229,500	40,500	40,500		270,000
雑費	14,025	14,025	2,475	2,475		16,500
経常費用計	61,157,775	61,157,775	1,815,225	1,815,225	0	62,973,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,363,175	△2,363,175	398,475	398,475	0	△1,964,700
評価損益等計	0	0	0	0	0	0

収支予算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

（単位： 円）

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計		法 人 会 計		内 部 取 引 等 消 去	合 計
	調 査 研 究 ・ 技 術 者 育 成 事 業	小 計	法 人 会 計	小 計		
当期経常増減額	△2,363,175	△2,363,175	398,475	398,475	0	△1,964,700
経常外増減の部						
経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△2,363,175	△2,363,175	398,475	398,475	0	△1,964,700
一般正味財産期首残高	5,933,033	5,933,033	66,658,508	66,658,508	0	72,591,541
一般正味財産期末残高	3,569,858	3,569,858	67,056,983	67,056,983	0	70,626,841
Ⅱ 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	3,569,858	3,569,858	67,056,983	67,056,983	0	70,626,841

財務諸表に対する注記

法人名：公益社団法人砂防学会
事業名：事業全体

1. 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づいて計上している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。



(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

監査報告書

令和8年4月30日

公益社団法人 砂防学会
代表理事 山田 孝 殿

監事 長井隆幸 
監事 田下昌志 

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

審議事項

第2号議案

第8期役員選任を求める件

第 8 期理事・監事候補者名簿

(五十音順) (令和 8 年 5 月 12 日)

区 分	常勤・非常勤の別	氏 名	所 属	新任	重任
理 事	非常勤	浅野 志穂	(国研)森林研究・整備機構		○
〃	非常勤	池田 誠	八千代エンジニアリング株式会社		○
〃	非常勤	石田 孝司	国土交通省利根川水系砂防事務所	○	
〃	非常勤	今井 一之	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構		○
〃	非常勤	今泉 文寿	静岡大学		○
〃	非常勤	巖倉 啓子	元北海道開発局		○
〃	非常勤	内田 太郎	筑波大学		○
〃	非常勤	大野 亮一	国土防災技術株式会社		○
〃	非常勤	笠井 美青	北海道大学		○
〃	非常勤	柏原 佳明	アジア航測株式会社		○
〃	非常勤	小杉 賢一朗	京都大学		○
〃	非常勤	五味 高志	名古屋大学		○
〃	非常勤	権田 豊	新潟大学		○
〃	非常勤	桜井 亘	元国土技術政策総合研究所	○	
〃	非常勤	佐藤 丈晴	岡山理科大学	○	
〃	非常勤	笹原 克夫	高知大学		○
〃	非常勤	里深 好文	立命館大学		○
〃	非常勤	白木 克繁	東京農工大学	○	
〃	非常勤	堤 大三	信州大学		○
〃	非常勤	寺本 行芳	鹿児島大学	○	
〃	非常勤	富田 陽子	(一財)砂防・地すべり技術センター		○
〃	非常勤	中谷 加奈	京都大学防災研究所		○
〃	非常勤	別府 万寿博	防衛大学校		○
〃	非常勤	堀 大一郎	国際航業株式会社		○
〃	非常勤	松尾 新二郎	日本工営株式会社		○
〃	非常勤	松原 智生	株式会社建設技術研究所	○	
〃	非常勤	水野 秀明	九州大学		○
〃	非常勤	水野 正樹	元(国研)土木研究所	○	
〃	非常勤	森田 耕司	長野県	○	
監 事	非常勤	田下 昌志	株式会社社守谷商会		○
〃	非常勤	長井 隆幸	大日本ダイヤコンサルタント株式会社		○

審議事項

第3号議案

名誉会員承認を求める件

名誉会員候補者

会長経験者（70歳以上）

海堀 正博（昭和31年2月3日生 70歳）

公益社団法人砂防学会 第4期会長（2018年5月～2020年6月）

報告事項

第1号報告

令和7年度事業報告の件

令和7年度事業報告

I 砂防に関する研究及び調査並びにその奨励と普及

(1) 緊急調査団の設置と災害緊急調査の実施

令和7年度には、会長を本部長とする災害緊急調査はなく、支部長を本部長とする災害緊急調査を山火事対応として実施した。岩手県大船渡において2月26日から4月にかけて、岡山県、愛媛県において3月～4月にかけて林野火災が発生した。これに対し、6月11日、関係機関、研究者が実施した調査内容について緊急調査報告会を行った。また、令和7年9月1日豪雨に伴う函館市内の土石流災害に対して北海道支部、東北支部と合同で緊急調査を実施した。

山火事跡地の継続的な調査として東北支部では6月18, 19日 12人体制で、10月2, 3日 29人体制による災害調査を実施した。中四国支部では、11月17日に愛媛県での山火事調査結果などを報告したシンポジウムが開催され、約200名が参加した。

6月に7年ぶりに噴火した霧島山系新燃岳については、調査を実施した研究者からの情報収集を行うために、8月21日オンラインにて緊急情報共有会を実施した。

一方、令和6年1月令和6年能登半島地震により被災し、その後、令和6年9月20日からの豪雨により発生した土砂災害に対して行っていた「土砂災害緊急調査A委員会」による調査結果がまとまり、令和7年10月6日対面、オンラインで報告会を開催した。

(2) 受託研究調査

研究・調査受託事業取扱規程に基づき、以下の研究・調査業務を受託し委員会の管理のもとに実施した。

① 令和7年度「土砂災害が発生するおそれがある土地の区域等」の設定に関する検討業務

受託元：一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構

(3) 砂防学会賞授与

① 砂防学会研究発表会長野大会にて、令和7年度「砂防学会賞」受賞者を表彰した。

・論文賞

受賞者：小杉賢一郎

対象論文：小杉賢一郎(2022)：災害に対する警戒・避難のための未経験雨量指数の提案, 砂防学会誌, Vol. 75, No. 1, p. 3-14

・論文奨励賞

受賞者：笠原菜月

対象論文：笠原菜月, 権田豊 (2024)：2022年と1967年に新潟県村上市で発生した豪雨による表層崩壊の比較 ―山地崩壊に免疫性はあるのか―, Vol. 76, No. 6, p. 42-48

・技術賞

受賞者：金井啓通・皆川淳・島田徹・永田直己・北原遼太・永谷圭司・羽田靖史・錢谷彰

対象業績：金井啓通・皆川淳・島田徹・永田直己・北原遼太・永谷圭司・羽田靖史・錢谷彰 (2023)：立入規制区域内の降灰厚情報を無人で計測する調査手法の開発, Vo. 76, No. 1, p. 50-54

② 令和8年度「砂防学会賞」受賞者を決定した。

・論文賞

受賞者：後根裕樹・海原荘一・中谷洋明・木下篤彦・北本 楽・小杉 恵・鈴木素之

対象論文：後根裕樹・海原荘一・中谷洋明・木下篤彦・北本 楽・小杉 恵・鈴木素之 (2025)：大規模地震が
その後の降雨による土砂災害発生に及ぼす影響，砂防学会誌，Vol. 77，No. 6，p. 22-33

・論文奨励賞

受賞者：岩井智哉

対象論文：岩井智哉・宮田秀介・山野井一輝・藤田正治 (2024)：溪床堆積物が土石流化する場の条件に関
する感度分析—改良版 SiMHIS の神通川水系ヒル谷への適用—，Vol. 77，No. 1，p. 17-24

・技術賞

受賞者：坂井紀之・内田良始・宗近夏美・川本一樹・北野亮輔・引地 慶・海原荘一・只熊典子・古江智
博・小杉 恵

対象業績：坂井紀之・内田良始・宗近夏美・川本一樹・北野亮輔・引地 慶・海原荘一・只熊典子・古江智
博・小杉 恵 (2024)：予測雨量のダウンスケーリングとタンクモデルによる天然ダムの水位予測
精度の向上，Vo. 76，No. 5，p. 15-24

・技術賞

受賞者：江口友章・梅村裕也・井之本信・岡本 敦・新井瑞穂・内田 太郎・大山 誠

対象業績：江口友章・梅村裕也・井之本信・岡本 敦・新井瑞穂・内田 太郎・大山 誠 (2025)：広島県で発
生した同時多発型土石流における生産・侵食土砂量 と降雨量・地形量の関係分析，Vo. 77，No. 5，
p. 18-25

(4) 支部活動

①北海道支部

1. 支部総会(ハイブリッド) 令和7年6月2日 15:00-16:00に北海道大学農学部にて実施

支部講演会：16:00-17:00 講師：今井一之氏 (一財)砂防フロンティア整備推進機構理事長、砂防学会事
業部会長 「砂防事業及び砂防ボランティア活動の最近の状況」

2. 講演会、講習会

「土砂災害を考える防災講演会 in 稚内」7月8日 ※北海道と共催

「土砂災害を考える防災講演会 in 小樽」12月16日 ※北海道と共催

「北海道砂防計画のこれからについて議論を深める」9月29日

「対象泥流の動態と被害の実態—十勝岳大正泥流100周年に向けて」10月17日※上富良野町、美瑛町と共催
気象学講座「今年の暑さと雨のお話」10月25日

3. 現地見学会、現地見学

「十勝岳火山群安政火口を水源とするヌッカクシ富良野砂防現地見学会」9月30日

説明者 石川勲氏 シン技術コンサル

「土砂動態の観察・調査」10月20日 若手会イベント 恵庭岳ポロピナイ川

「1973年知内町小谷石地区土砂災害被災流域巡検」10月31日-11月1日 東北支部と共催 14名参加

4. 気緊急調査対応 令和7年9月1日降雨に伴う函館市原木町土石流災害調査を9月11日東北支部と合同
で実施、結果を支部HPに掲載

5. 支部研究発表会 12月5日 北海道大学農学部にて実施

6. 支部就職説明会 後述

②東北支部

1. 支部運営委員会:4月22日 オンライン会議
内容:支部活動の概要 総会、セミナー、現地見学会の開催地と開催日時の検討
2. 支部総会:7月24日 仙台市戦災復興記念館 参加者36名
内容:支部役員の変更、令和6年事業報告、令和7年事業計画案
3. セミナー:7月24日14時00分~15時00分 参加者:71名
特別講演:近年の東北地方における土砂災害の人的被害の特徴と潜在的可能性 青森中央学院大学経営
法学部准教授 中村智行 氏
フリーディスカッション 「若手技術者による事例報告 調査や対策工設計について」
4. 現場見学会
「1973年知内町小谷石地区土砂災害被災流域巡検」10月31日-11月1日 北海道支部と共催 14名参加
5. 岩手県大船渡市災害緊急調査6月18、19日参加者12名及び10月2、3日参加者29名 (秋田県立
大学、岩手大学、森林総合研究所、弘前大学、宮城教育大学、日本工営、国土防災、パスコ、エアロ
トヨタ、いであ、ザオー測量設計、タックエンジンピアリング、国際航業
砂防学会誌掲載にむけて、投稿中
6. 支部就職説明会 後述

③関東支部

1. 令和7年度砂防学会関東支部総会 5月19日14時~ 砂防会館穂高会議室、オンライン併用
議事 令和6年度事業報告 令和6年度決算報告 令和7年度事業計画(案)及び予算(案) 砂防
学会関東支部役員改選
2. 講習会 5月19日(月)16時~ 砂防会館穂高会議室、オンライン併用
「礫衝撃力を受ける砂防堰堤の衝撃応答と性能評価」防衛大学校 建設環境工学科 別府万寿博教授
「関東地方の歴史的な大規模土砂災害」(一財)砂防フロンティア整備推進機構 井上公夫氏
3. 砂防関係合同ゼミ 趣旨 関東にある砂防関係の研究室の学生が研究室のゼミの一環として集まり、
学生同士がお互いに交流すること、砂防関係の研究・業界に関する理解を深めることを目的に、「関東
砂防関係合同ゼミ」を開催。
【第1回】 7月24日 10:30~17:00(終了後、懇親会)国土技術政策総合研究所、筑波大学
参加者 農工大、東京農業大、防衛大、東大、宇都宮大、筑波大(学生26名、教員6名)国総研(10
名)、民間(2名)
内容 国総研の実験施設見学 国総研職員とのグループディスカッション 砂防関係の講義(設計に
ついて、防衛大 堀口先生)参加学生による研究紹介 コンサルの仕事に関する紹介
【第2回】 1月23日 13:30~17:00(終了後、懇親会)防衛大学校
内容 防衛大の実験施設見学 砂防関係の講義(宇都宮大 酒井先生)参加学生による研究紹介
砂防ソイルセメントに関する講義
4. 若手技術者のための現地見学会
「神奈川県砂防事業を学ぶ」12月5日(金)(終了後 意見交換会)参加者43名
・見学場所:①金目川水系鈴川 八段堰堤 ②入生田地区 急傾斜地崩壊防止施設 ③大涌沢 地獄谷堰堤
地すべり対策防止施設(箱根町)

④信越支部

1. 支部総会・講演会の開催

(1) 総会：5月1日対面 長野市涯学習センター 参加者、委任状合わせて78名

議題 令和6年度事業報告 令和6年度会計報告 令和7年度事業計画(案) 令和7年度予算(案)
役員の推薦(案)

報告 令和7年(公社)砂防学会研究発表会「長野大会」について

(2) 講演会：同日、同会場にて開催した。

「長野県の砂防と土砂災害～これまでとこれから」長野県建設部参事兼砂防課長 森田耕司氏

2. 令和7年度(公社)砂防学会研究発表会「長野大会」運営

令和7年5月28日(水)から30日(金)の日程で、長野市の長野県県民文化会館ホクト文化ホールをメイン会場に研究発表会「長野大会」運営にあたった。支部会員各位の尽力により、1,000名を超える参加者を迎えて盛大に開催された大会を、トラブルもなく、円滑に運営することができた。

3. 砂防・急傾斜管理技術者一次試験(長野会場)の運営補助

試験日：令和7年6月28日(土) 会場：長野会場(長野市涯学習センター第6学習室)

受験者：3名 支部長、運営委員1名、事務局の3名で対応

4. 現地見学会・検討会 令和7年10月31日 新潟県村上市小岩内大沢川、関川村下土沢 参加者21名

講師 新潟県村上地域整備部 本間紘氏 飯豊山系砂防事務所 渡邊剛氏 新潟大学農学部 権田豊教授, 日本工営(株) 笠原菜月氏

5. 支部運営委員会 令和8年2月6日(金)開催

6. 土砂災害緊急対応の実施に関する事項

・令和7年度発生災害の対応は特になし

・新潟県建設技術センターと信越支部で災害時の応援協定締結 令和8年2月17日

⑤東海支部

1. 支部総会 6月27日(金) アスト津4F・会議室3

議題 令和6年度の事業報告および令和7年度の事業計画の策定 意見交換会の実施

2. 現地見学会・講演会 11月26日(水) 10:00~17:00 木曾川支川 滑川流域の砂防施設等

内容 土石流が頻発する溪流の土砂動態と砂防施設による対策

3. 講演会：「土石流発生頻度の高い溪流の土砂動態について」

講演者：静岡大学大学院農学領域 今泉 文寿教授

参加者 19名

4. 砂防関係就職説明会・研究交流会 11月13日 名古屋大学東山キャンパス 参加者40名(学生15名)

テーマ「未来を築く防災・減災と国土保全 - キャリア設計から研究・技術交流まで -」

第一部：研究・技術紹介

学部生・大学院生・企業技術者などによる研究・技術紹介
昼食会

第二部：特別講演・名古屋大学環境科学研究科准教授 齋藤仁先生

「降雨特性と全国の斜面崩壊リスク評価：気候変動時代を見据えて」

第三部：防災・減災と国土保全のキャリアを考える

国・県・民間の業務紹介

添付資料：実施内容、報告、アンケート結果)

5. 中部地整管内災害協定の参加

- 中部地整、管内各県、政令市等で締結される災害協定（平成30年～）に継続参加
6. 東海支部内で発生した災害への対応、現地調査等
三重県名張市阿部田の土砂崩落現場における対応について三重県にアドバイスをを行った。
 7. 広報

⑥関西支部

1. 災害協定関西地区連絡会 5月14日 御堂会館Aホール
2. 支部総会 6月11日 ベーコンラボ京都駅
形式：対面とオンラインのハイブリッド
3. 令和7年度砂防・急傾斜管理技術者試験
6月28日（土）筆記試験
9月27日（土）面接試験
4. 砂防オープンゼミ 12月3～4日 参加者25名（うち、学生15名）
現地視察（国交省紀伊山系砂防事務所・熊野地区直轄砂防事業）
研究発表会（田辺市 田辺スポーツパーク 多目的ホール2）
5. 三防戦（ソフトボール大会） 12月14日 京都御所 富小路広場
6. 砂防業界セミナー（就職説明会）後述

⑦中四国支部

1. 支部後援の防災講演会 10月24日（金）13:00～17:00、参加者は89名（会場40名、オンライン49名）。
日本技術士会中国本部岡山県支部主催の防災講演会「みんなで考えよう岡山地域の大規模災害とその教訓」を後援した。
2. 支部主催の現地見学会 11月10日（金）参加者16名
井風呂呂谷川砂防公園、令和元年新見豪雨の災害関連緊急事業、鍾乳洞（井倉洞）の視察 令和9年度砂防学会研究発表会の現地見学会Aコース（総社・新見案）の視察も兼ねて実施した。
説明者 岡山県土木部防災砂防課 横田総括副参事
3. 砂防学会中四国支部シンポジウム 11月17日（月）参加者は197名（会場21名、オンライン176名）。
テーマ「砂防学会中四国支部シンポジウム～ 林野火災を考える」
令和7年度に発生した林野火災に関する中四国支部の活動及び素因、誘因の関係から情報提供を行い、林野火災と土砂流出予測への展望について討論を行った。
4. 砂防関係キャリアガイダンス 後述
5. 支部会議等
 - i) 支部運営委員会 5月7日
 - ・活動方針の確認、令和6年度の事業報告、令和7年度事業計画（案）、令和7年度予算（案）
 - ii) 支部運営委員会 7月7日（以降8月5日、9月4日、10月16日、1月8日）を開催した
 - ・林野火災についての対応
 - ・令和9年度研究発表会の受け入れについて
 - ・現地見学会のルート案について
 - ・シンポジウム、現地見学会、就職説明会の実施について
 - ・今年度の総括と次年度の計画

⑧九州支部

1. 令和7年度砂防・急傾斜管理技術者試験

6月28日(土)筆記試験

9月27日(土)面接試験

II 砂防に関する研究及び調査の助成

(1) 令和7年度若手研究助成の実施

以下の7課題の若手研究技術開発助成を実施した。

- ①課題名 年輪地形学による地すべり履歴の高精度な復元手法の確立
氏名 川上 礼央奈 (岩手大学)
助成額 392,000円
- ②課題名 表層崩壊地における水分挙動の把握と崩壊発生条件の解明
氏名 竹田 拓己 (山口大学)
助成額 370,260円
- ③課題名 4D-LiDAR観測による土石流流下中の粒度分布の解明
氏名 金子 竜己 (静岡大学)
助成額 380,000円
- ④課題名 熱風部の流下に伴う熱伝達の実態と温度低下のメカニズムの解明
氏名 佐藤 澄佳 (北海道大学)
助成額 400,000円
- ⑤課題名 樹木根系が土壌透水性分布と降雨浸透過程に及ぼす影響
氏名 岩尾 健司 (京都大学)
助成額 394,000円

(2) 令和7年度公募研究助成の実施

以下の1課題の研究會を実施(継続)した。

- ① 研究會名：粒子重力流研究會
研究テーマ：地球表層における粒子重力流のダイナミクスの分野横断での比較による数値計算モデルの高度化と防災への応用
研究代表者：酒井佑一 (宇都宮大学), 会員
研究期間： 令和6年度～令和8年度
令和7年度：助成額 400,000円

(3) 海外学術情報収集調査助成の実施

以下の1課題の調査を実施した。

- ① 課題名 ハリケーン Helene (2024) により米国ノースカロライナ州西部で発生した斜面崩壊・土砂移動・森林被害
氏名 中島啓太 (名古屋大学)
内容 2024年ハリケーン Helene に伴い米国ノースカロライナ州西部で発生した斜面崩壊・土石流・河川被害・森林被害について、ノースカロライナ州立大学の関係者との現地調査と情報整理を通じ、日本の災害対策との比較を通して災害実態と発生特性を整理した。砂防学会誌に災害報告として投稿中である。

(4) 令和8度の若手研究助成の公募と審査

若手研究助成の公募を行い、5課題を採択した。

研究代表者	所属	研究タイトル	申請額	助成額
吉村知也	九州大学	模擬根系を用いた人工崩壊実験による最適な植栽条件の検討	359,848	359,848
佐藤忠道	九州大学	森林被覆の変化が斜面崩壊の規模と発生場所に及ぼす影響に関する実証的研究	400,000	400,000
昌本拓也	福岡大学	植生の成長と土の飽和透水係数の変化の関係を説明する植生繁茂量評価手法の検討	400,000	400,000
菱田尚樹	宮崎大学	斜面崩壊跡地における凍結融解の発生条件	373,900	373,900
計			1,173,748	1,173,748

(5) 令和8年度の研究会助成の公募と審査

下記の2件の課題を推薦することとし、助成額は下記のとおりとした。

① 研究会名： 粒子重力流研究会

研究テーマ：地球表層における粒子重力流のダイナミクスの分野横断での比較による数値計算モデルの高度化と防災への応用

研究代表者：酒井佑一（宇都宮大学・会員）

研究期間： 令和6年度～令和8年度

令和8年度要望額：400,000円 → 助成額 400,000円

② 研究会名： 地震性崩壊に関する研究会

研究テーマ：地震時の土砂災害リスクの評価の高度化に資する学術的基盤を構築する

研究代表者：権田豊（新潟大学・会員）

研究期間： 令和8年度～令和10年度

令和8年度要望額：400,000円 → 助成額 400,000円

(6) 令和8年度 海外学術情報収集・調査助成及び海外学術調査

1) 海外情報収集等の実施

(1) 海外著名研究者招聘

① 火砕流の数値シミュレーションモデルのベンチマーキングと妥当性確認

申請額：500,000円 → 助成額（消耗品減額し400,000円として支給）

② 土石流数値計算モデルの日米比較による高度化

申請額：500,000円 → 助成額（消耗品を減額し470,000円として支給）

(2) 海外学術情報収集・調査

カナダにおける伐採道由来土砂生産と河川環境連結性調査

申請額：400,000円 → 助成額 400,000円

Ⅲ 砂防に関する研究発表会、講演会、講習会等の開催及び見学視察等の実施

(1) 研究発表会の開催

令和7年の砂防学会研究発表会を5月28日から30日まで長野県で開催した。発表会は会場での対面式開催とし、会場への参加者は1,249名、意見交換会の参加者は約800名と多数の参加を頂いた。

開会式には、国土交通省水管理・国土保全局砂防計画課長 國友優様、林野庁森林整備部山地災害対策室長 徳留善幸様、長野県副知事 新田恭士様、北陸地方整備局長 高松諭様、林野庁中部森林管理局計画保全部長 藤平康則様はじめ9名の方にご出席いただいた。

開会式後、令和7年度砂防学会賞受賞論文の講演、続いて荻原健司長野市長様から「令和元年東日本台風災害から5年～更なる復興と選ばれる都市の実現に向けて」と題して特別講演をいただいた。この講演には学会参加者のみでなく一般の方も参加した。

研究発表会は長野県ホクト文化ホール、長野市若里市民文化ホール2施設6会場で行った。企画セッションとして「気候変動が土砂災害に及ぼす影響評価」で4編、テーマ別セッション(1)「砂防施設の効果的・効率的な機能確保について」で5編、(2)「地震によって発生する土砂災害とその対策」について6編の発表があった。その他、流砂及び土石流、土砂流出、構造物、斜面崩壊及び地すべり、生態系の保全及び創出 砂防計画、管理・計測、火山砂防、水文、警戒避難の各セッションで計164題の口頭発表があり、ポスターでは227題の発表があった。さらに行政展示、22企業からの展示がなされた。また、大会3日目には、上高地、浅間山、小谷・姫川の3コースの現地見学会を行った。

本大会では、優れた調査研究を行い発表した若手学会員の功績を称え、若手学会員の研究意欲の高揚と砂防に関する調査研究の進展のために、若手優秀発表賞の選考を行った。エントリーされた発表に対し、審査員による採点結果をもとに、最優秀発表賞(口頭、ポスター各1名)、優秀発表賞(口頭12名、ポスター18名)を表彰した。

最後に、冊子への広告掲載をお願いしたところ、32社から広告を掲載頂き、また、33社からバナー広告の協賛をいただいた。

(2) 講習会、現地検討会の開催

1) 第19回 若手砂防・土木技術者のための奥飛騨研修会

- ・開催日：令和7年8月24日(日)～26日(火)
- ・場所：中尾公民館(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷中尾)
高原川流域(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷)
梓川流域(長野県松本市安曇上高地)

参加者：77名

概要：【1日目】

講演：砂防技術・研究の伝承に関する講演、火山砂防事業に関する講演
北海道大学農学研究院 山田 孝 特任教授、京都大学 大見 士朗 教授、
砂防・地すべり技術センター 池田 暁彦 火山防災部長
交流会：学生と若手技術者の交流会

【2日目】

Aコース：神通川水系砂防事務所管内の砂防施設
Bコース：上高地側(上々堀沢等、松本砂防事務所管内)の巡検

【3日目】

穂高砂防観測所ヒル谷観測堰堤の排砂見学

2) 令和7年度砂防学会講演会

(i) 令和7年度(公社)砂防学会総会特別講演会および山火事緊急調査報告会

・日時：令和7年6月11日(水) 16時～17時30分

・開催方式：対面及びオンライン

・プログラム：

特別講演(60分)

講師 広島大学名誉教授 海堀正博

演題 災害調査で遭遇したいくつかの未解明で不思議な現象について

山火事緊急調査報告(各10分)

講師1 愛媛大学 木村 誇

講師2 (国研) 土木研究所 伊藤誠記

・会費：正会員 1,000円、非会員 2,000円、学生 無料

・参加者：88名

(ii) 新燃岳火山噴火 緊急情報共有会

・日時：令和7年8月21日(木) 14:00～16:00

・開催方式：オンライン

・プログラム：

① 開会挨拶(学会長 山田 孝)

② 新燃岳噴火の情報共有(地頭菌 隆 [鹿児島大学]、厚井 高志 [北海道大学]、
竹歳 健治 [国土交通省砂防部])

③ 新燃岳噴火に関する意見交換

(山田 孝 [北海道大学]、地頭菌 隆 [鹿児島大学]、清水 収 [宮崎大学]、
厚井 高志 [北海道大学]、竹歳 健治 [国土交通省砂防部])

④ 質疑応答

⑤ 総括(学会長 山田 孝)

⑥ 閉会挨拶(事業部会長 今井 一之)

・参加費：無料

・参加者：216名

(iii) 能登半島豪雨災害砂防学会調査団 報告会

・日時：令和7年10月6日(月) 13:30～17:15

・開催方式：対面及びオンライン

・プログラム

① 開会挨拶(学会長 山田 孝)

② 調査の経緯・概要(調査団長 堤 大三)

③ 調査団等の報告

1) 第1班：地震発生後の降雨による土砂災害への警戒手法について

(班長 小杉 賢一朗)

2) 第2班：地震後の豪雨による斜面崩壊の発生場の特性について

- (班長 権田 豊)
- 3) 第3班：河道閉塞箇所からの土砂流出 (班長 今泉 文寿)
- 4) 第4班：豪雨による地すべりの再活動について (副班長 杉本 宏之)
- 5) 第5班：豪雨災害における砂防堰堤の被害と応急対策工の検証
(班長 堀口 俊行)
- 6) 数値シミュレーションに基づく土砂・洪水氾濫の動態解析 (山野井一輝)

- ④ 調査の総括 (調査団長 堤 大三)
- ⑤ 閉会挨拶 (事業部会長 今井 一之)

- ・参加費：会員：3,000円、非会員：5,000円、学生無料
- ・意見交換会：終了後に実施
- ・参加者：148名

3) 砂防学会 女性の会

令和7年5月29日(木) 12時00分～13時30分 長野市 参加費は一人あたり700円で、12名の参加。学生から中堅を含めた参加者により、砂防に関する研究や業務、日々の生活について立場の違いを超えた活発な意見の交換があった。

IV 砂防に関する建議並びに諮問に対する答申

今年度の活動無

V 会誌及び砂防に関する図書、報論文、資料等の刊行

- 1) 砂防学会誌(和文)の発刊 Vol.78 (No.1～6)の6冊を刊行した。
- 2) 令和7年度砂防学会研究発表会概要集をWEB公開した。
- 3) 砂防人材育成委員会の提言を受け、関係の若手研究者、技術者を育成するため「砂防の観測の現場を訪ねて」1～4巻の販売を継続した。

VI 砂防関係図書及び資料の収集・保管・公開

(1) 情報提供

- 1) 砂防学会ホームページの管理・更新、英語版の作成、メーリングリストの運営を行った。
- 2) 砂防学会誌(和文)のJ-STAGEへの公開 Vol.77, No.6まで公開した。
- 3) 英文誌の発刊とJ-STAGEへの公開 Volume 18 No.1 Original Articles 2, Volume 18 No.2 Reviews 1 公開

(2) 砂防図書館

砂防関係団体と共同で砂防図書館(東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館A棟3階)を運営し、砂防関係学術資料の収集、保管、公開を行った。

VII 砂防の発展に資する学術国際活動

- (1) 国際交流会の開催 (International Gathering 2025)

令和7年5月には2件の留学生の発表があり、オンラインとオンサイトで30名参加

(2) 砂防学会誌掲載 日英コラムについて

コラム掲載スケジュールの確認と今後の担当・テーマの整理

テーマについては、今後見直していく。火山砂防は、泥流、火砕流、降灰後の土石流、ラハールなど対象現象が多様であり、まず基礎的な用語や粒径などを含めて整理する必要がある。あわせて、対策が実際にどう役立つのかを分かりやすく示すことが重要である。

また、行政用語や砂防用語の英訳は統一されておらず、土砂災害警戒区域、避難指示、砂防ダムなどは運用ベースで訳されている面が大きい。そのため、公式訳を踏まえつつ、海外に伝わりやすい表現や使い分けを整理することが重要である。さらに、AIでは得にくい実務的な知見や、論文・海外発信で困る英語表現の整理とその対応のコツをまとめることに価値がある。

コラム掲載スケジュール	内容	担当
2024年3月号	砂防における日英用語解説の必要性	五味(名古屋大)
2024年5月号	Landslides 斜面崩壊 地すべり	影山(土研)
2024年7月号	土石流・土砂流	堀田(東京大)
2024年9月号	土砂集合流動から掃流土砂移動	山野井(京都大)
2024年11月号	深層崩壊	小柳(ポルツァーノ自由大)
2025年1月号	Hazard Map 土砂災害警戒区域	篠原(宮崎大)
2025年3月号	流木・流木動態	堀口(防衛大)
2025年5月号	砂防ダム、治山ダム	黒川(森林総研)
2025年7月号	なし	
2025年9月号	流域管理・流域治水	木村(愛媛大)
2025年11月号	山地の水文プロセス	鯉江(名古屋大)
2026年1月号	樹木根系と斜面安定	五味(名古屋大)
2026年3月号	山林火災 (Forest Fire, Wild Fire)	篠原(宮崎大学)
2026年5月号	Critical Zone	山川(筑波大学)
2026年7月号	火山砂防	金澤(土木研究所)
2026年9月号	ハゲ山と森林回復と砂防	
2026年11月号	気候変動適応 (climate change adaptation)	
2027年1月号	土砂移動モデリング	
2027年3月号	早期警戒システム (early warning system, EWS)	
2027年5月号	砂防基本計画	
2027年7月号	土砂収支	
2027年9月号	河畔林	
2027年11月号	Nature Based SlutionもしくはEco-DRR	
2028年1月号	渓流保全工	

(3) インタープリバント 2026 への協力

編集小委員会メンバーや査読担当などで部会メンバーの協力、及び分担金1,000,000円

Editorial Manager の導入による投稿・査読システムの導入と運用

(4) 2026 年国際砂防セミナー(砂防学会国際部会の事業として実施)

令和8年3月10日(火)、砂防会館別館3階「六甲」会議室において、国際砂防協会が主催する国際砂防顕彰表彰式の後、記念講演会を開催した。講演者は、受賞者であるイタリアのアレッサンドロ・パスト氏及び台湾の謝正倫氏。対面で50名、オンラインで177名が参加した。

VIII 砂防技術者の育成

(1) 砂防関係就職説明会の開催

各支部で例年どおり開催した。

- ・北海道：幹事校、北海道大学

開催日：令和8年1月20日（火）14:00～16:00

開催方法：ハイブリッド

説明者：北海道開発局建設部河川計画課、北海道森林管理局治山課/奥静内森林事務所、北海道建設部土木局河川砂防課/水産林務部林務局治山課、応用地質(株)

- ・東北：幹事校、岩手大学

開催日：令和7年12月5日（木）15:00～17:30

開催方法：ハイブリッド

説明者：東北地方整備局企画課、アジア航測(株)、国土防災技術(株)

- ・関東：幹事校、筑波大学

開催日：令和7年7月24日（木）

開催方法：対面

説明者：国総研、大日本ダイヤコンサルタント(株)、八千代エンジニアリング(株)

参加学生数：26名

- ・信越：幹事校、信州大学

開催日程：令和7年11月10日（月）17時20分～18時50分

開催方法：ハイブリッド

説明者：国交省砂防計画課、長野県姫川砂防事務所、大日本ダイヤコンサルタント(株)

参加学生数：21名

- ・東海：幹事校、名古屋大学

開催日程：令和7年11月13日（木）10時30分～16時15分

開催方法：対面

説明者：紀伊山系砂防事務所、愛知県建設局砂防課、エアロトヨタ(株)、日本工営都市空間(株)

参加学生数：28人

- ・関西：幹事校、京都大学農学部

開催日程：令和8年1月13日（火）13時55分～17時15分

開催方法：オンライン

説明者：紀伊山系砂防事務所、大阪府、兵庫県、滋賀県、日本工営(株)・(株)東京建設コンサルタント、(株)パスコ、日特建設(株)、日本植生(株)、国際航業(株)、アジア航測(株)、大日本ダイヤコンサルタント(株)、八千代エンジニアリング(株)

- ・中国・四国：幹事 事務局 (株)エイト日本技術開発

開催日程：令和7年11月25日（火）15時～17時

開催方法：ハイブリッド

説明者：広島西部山系砂防事務所、広島県砂防課、(株)エイト日本技術開発

(2) 技術者継続教育（CPD）の支援

砂防技術者の能力の維持・向上のため、本学会の各種活動に対し、継続教育プログラムを提供、証明書を発行した。

IX 砂防技術者の資格付与と教育

(1) 砂防・急傾斜管理技術者資格更新講習の実施と資格付与

令和7年度の砂防・急傾斜管理技術者資格一次試験は、令和7年6月28日（土）に東京、長野、京都、福岡の4会場で実施し、37名が受験し26名が合格した。二次試験は令和7年9月27日（土）京都及び福岡の2会場で、10月4日（土）東京会場で実施し、24名が受験し24名が合格した。

資格登録した者を対象に資格更新のための講習会を、令和7年11月1日から30日までの1か月間オンデマンド方式により実施し、180名が受講し、資格更新した。令和8年3月23日現在で砂防・急傾斜管理技術者資格保持者は566名である。

講習内容

「奥能登豪雨災害 -砂防学会災害調査-」信州大学教授 堤大三氏

「砂防設備の損傷と施設点検時の留意事項」

国土交通省水資源・国土保全局砂防部砂防計画課課長補佐 後藤健氏

X 会議の開催

(1) 定時総会

令和7年6月11日15時から東京都千代田区砂防会館において代議員による定時社員総会を開催した。社員総数128名に対し出席社員数（委任状・議決権行使書出席含）は87名（定款第22条の規定による定足数は65名）で総会は成立した。

議案：第1号議案 令和6年度収支決算の承認を求める件

第2号議案 定款の変更承認を求める件

第3号議案 第8期役員候補者推薦委員の選任を求める件

報告：第1号報告 令和6年度事業報告の件

第2号報告 令和7年度事業計画の報告の件

第3号報告 令和7年度収支予算の報告の件

(2) 理事会

第1回 開催日時：令和7年5月27日（火）15：00～17：00

開催場所：ホクト文化ホール（長野県県民文化会館）及び オンライン会議

議案：第1号議案 令和6年度事業報告承認の件

第2号議案 令和6年度収支決算承認の件

第3号議案 令和7年度収支予算変更承認の件

第4号議案 定款の変更の件

第5号議案 役員候補者選出規程の改定承認の件

第6号議案 第8期役員候補者推薦委員会委員の推薦の件

第7号議案 第8期選挙管理委員会委員の選任の件

第8号議案 令和7年度定時総会招集の件

第9号議案 支部幹部変更承認の件

第10号議案 入会者承認の件

第11号議案 他学協会からの後援依頼承認の件

報告：第1号報告 令和7年度研究発表会「長野大会」について

第2号報告 部会、機構、支部報告について

その他

第2回 令和7年7月15日 書面決議

議案：第1号議案 会員規程の改定の件

第2号議案 砂防奨学助成制度審査要領の制定の件

第3回 開催日時：令和7年8月19日 書面決議

議案：第1号議案 特別災害対応委員会規程等の改定

第4回 開催日時：令和7年10月15日（水）10:00～12:00

開催場所：砂防会館別館2階特別会議室及びオンライン会議

会長、副会長及び専務理事の事故の職務の執行状況報告

議案：第1号議案 （公社）砂防学会代議員選挙用支部代議員定数についての承認の件

第2号議案 令和8年度「国際研究交流」助成

第3号議案 支部幹部変更の件

第4号議案 入会者承認の件

第5号議案 他学協会からの後援依頼承認の件

報告：第1号報告 令和8年度研究発表会の準備状況

第2号報告 特別災害対応委員会規程の改訂について

第3号報告 部会、機構、支部報告

第5回 令和7年11月6日 書面決議

議案：第1号議案 砂防学会業務規程第29条に基づく財政健全化検討委員会の設置について

第6回 開催日時：令和7年12月17日 書面決議

議案：第1号議案 災害協定の締結について

第2号議案 令和7年度「海外著名研究者招へい」事業の承認について

第7回 開催日時：令和8年3月26日（木）15:00～17:00

開催場所：砂防会館別館2階 特別会議室及びオンライン会議

議案：第1号議案 令和7年度事業報告案承認の件

第2号議案 令和7年度収支決算見込み案承認の件

第3号議案 令和8年度砂防学会賞授賞者承認の件

第4号議案 令和8年度研究会および若手研究助成承認の件

第5号議案 令和8年度海外研究交流助成承認の件

第6号議案 規程改訂承認の件（投稿規程）

第7号議案 財政健全化検討方針の件

第8号議案 電子システム管理・運用委員会における今後の課題

第9号議案 インターンシップ等情報の提供について

- 第 10 号議案 砂防学会支部活動への人材育成助成（試行）
- 第 11 号議案 令和 8 年度受託研究承認の件
- 第 12 号議案 令和 9 年度研究発表会実行委員長及び開催地承認の件
- 第 13 号議案 令和 8 年度事業計画案承認の件
- 第 14 号議案 令和 8 年度収支予算案及び資金調達案承認の件
- 第 15 号議案 入会承認の件
- 第 16 号議案 他学会等からの後援依頼承認の件

報告：第 1 号報告 会長、副会長及び専務理事の自己の職務の執行状況の報告

第 2 号報告 令和 8 年度研究発表会「三重大会」実施要領

第 3 号報告 部会・委員会報告について

第 4 号報告 支部活動報告について

その他: インタープリメント 2026 の進捗状況

(4) 令和 8 年度「砂防学会賞」選考委員会の開催

選考委員会は選考委員 8 名出席（内 1 名は別日程）のもとに、令和 8 年 1 月 20 日（火）9 時 00 分～10 時 30 分にオンラインで開催された。委員会は、「表彰規程」「砂防学会賞授賞候補者推薦要領」「砂防学会賞授賞候補者審査要領」に則り厳正に行われた。

(5) 部会

1) 総務部会

- ・第 8 期選挙管理委員会の開催
- ・第 8 期役員候補者推薦委員会の開催
- ・電子システム管理委員会の開催
- ・奨学生候補者推薦委員会の開催
- ・財政健全化検討委員会の開催

2) 経理部会

学会の財務状況改善のために以下の活動を行った。

- ・近年の学会財政状況の整理・分析及び財政健全化の検討に資する基礎資料のとりまとめ
- ・令和 7 年度第 4 回理事会討議事項の資料作成
- ・他学会の会費・収支状況の整理

3) 研究開発部会

令和 8 年度の公募研究会と若手研究助成の公募と審査、令和 8 年度の砂防学会研究発表会の企画・テーマ別セッションのテーマ案作成

第 1 回 研究開発部会（令和 7 年 9 月 24 日 リモート会議）

議題等：・令和 8 年度の砂防学会研究発表会三重大会の企画・テーマ別セッションのテーマ案についての検討

- ・令和 8 年度研究会および若手研究助成の公募について

第2回 研究開発部会（令和8年3月12日 リモート会議）

議題等：・令和8年度研究会および若手研究助成の審査について（研究会2件，若手研究助成4件）

4) 編集部会・編集委員会

【和文誌】編集委員会

- 第1回 令和7年5月28日 参加者18名
- 第2回 令和7年7月14日 参加者18名
- 第3回 令和7年9月22日 参加者18名
- 第4回 令和7年11月21日 参加者15名
- 第5回 令和8年1月22日 参加者17名
- 第6回 令和8年3月23日 参加者17名 オンライン

【砂防学会英文誌】編集委員会

- 第1回 日時：令和7年5月22日(木) 10:30～11:20 場所：オンライン
出席者：8名
- 第2回 日時：令和7年11月28日(金) 17:30～18:00 場所：オンライン
出席者：8名

5) 国際部会

(1) 国際部会の開催

開催日時：令和7年9月5日（金） オンライン開催

議題 1) 国際研究交流助成公募要件

2) 砂防学会誌コラム：日英砂防用語解説の担当

開催日時：令和8年2月25日 10:00～ オンライン開催

議題 1) 令和8年度 国際研究交流助成案件の審査

2) 令和8年 国際砂防顕彰表彰式及び国際セミナー（記念講演会）

6) 事業部会

事業部会では学会活動の中で、前述のⅠ（1）緊急調査団の設置と災害緊急調査の実施、Ⅲ（2）講習会、現地検討会の開催、（3）砂防学会女性の会、Ⅳ（1）砂防関係就職説明会の開催を実施している。上記の他、以下の活動を実施している。

i) 活動内容（上記報告他）

- ① 特別災害対応委員会規程の改定（第3回理事会書面決議並びに第4回理事会）
- ② 砂防学会賛助会員企業のインターンシップの予定をHPへ掲載（試行）
- ③ 砂防学会主催支部活動への人材育成支援金の支給を実施（試行）

砂防人材育成推進協議会より支援金拠出

北海道・東北支部、関東支部、関西支部において試行。各支部の現地見学会・オープンゼミ参加者へ支給

ii) 事業部会の開催

定期的に部会を開催した。

- ・令和7年5月23日 令和7年度 第1回（昨年度の活動、今後の予定について）
- ・令和7年6月5日 令和7年度 第2回（山火事緊急調査報告会について）
- ・令和7年9月2日 令和7年度 第3回（能登半島豪雨災害 報告会について）
- ・令和7年10月2日 令和7年度 第4回（能登半島豪雨災害 報告会について）
- ・令和7年12月22日 令和7年度 第5回（来年度の取組予定について）

(6) 砂防技術推進機構関係

1) 令和7年度第1回企画・運営委員会（第1回試験委員会）

日時 令和8年1月20日（火）13：30～15：30

場所方法 砂防会館別館2階特別会議室、及びオンライン会議

出席者 委員 7名 オブザーバー 1名

議案 (1) 令和7年試験の結果報告

(2) 試験判定小委員会での課題

1) 昨年の判定小反省点及び改善点

2) ポスターのデザイン等

(3) 令和7年試験の執行収支

(4) 令和8年資格試験のスケジュール

(5) 資格の活用

(6) 資格の更新申請における課題

(7) 技術者教育小委員会の活動について

報告事項

第2号報告

令和8年度事業計画の報告の件

令 8 年度（公社）砂防学会事業計画

自 令和 8 年 4 月 1 日

至 令和 9 年 3 月 31 日

基本方針

砂防学の進歩，砂防事業の発展，並びに砂防技術者の資質の向上を図り，もって国土の保全，国民生活の安全，学術文化の進展と社会の発展等に寄与することを目的とする。

令和 8 年度においては，以下の事業を推進する。

- (1) 砂防に関する研究及び調査並びにその奨励と普及
- (2) 砂防に関する研究及び調査の助成
- (3) 砂防に関する研究発表会，講演会，講習会等の開催及び見学視察等の実施
- (4) 砂防に関する建議並びに諮問に対する答申
- (5) 会誌及び砂防に関する図書，報論文，資料等の刊行
- (6) 砂防関係図書及び資料の収集・保管・公開
- (7) 砂防の発展に資する学術国際活動
- (8) 砂防技術者の育成
- (9) 砂防技術者の資格付与と教育
- (10) その他この目的を達成するために必要な事業

事業計画

1. 砂防に関する調査・研究ならびに奨励と普及

- (1) 調査・研究
 - 1) 災害調査の実施
 - 2) 気候変動により激甚化する土砂災害に関する研究の実施
- (2) 表彰
 - 1) 令和 8 年度砂防学会賞（「論文賞」，「論文奨励賞」，「技術賞」）受賞者の表彰。
論文賞 1 篇、論文奨励賞 1 編、技術賞 2 編
 - 2) 令和 9 年度砂防学会賞（「論文賞」，「論文奨励賞」，「技術賞」）受賞者の推薦。
- (3) 広報活動
 - 1) 広報委員会活動として，会員増に向けての対応，学会活動の充実，学会ホームページ，メーリングリストなどインターネットを通じた情報交換の促進に取り組む。インターンシップ情報の提供について検討する。
- (4) 地域の特徴を生かした活動の推進
 - 北海道、東北、関東、信越、東海、関西、中四国、九州 8 支部が地域の特徴

を活かした学会活動を行う。

2. 技術者資格の付与と教育

砂防・急傾斜管理技術者資格試験は、一次試験を6月27日(土)に仙台、東京、長野、京都、福岡の5会場で実施し、二次試験を9月26日(土)に京都会場、福岡会場で、10月3日(土)に東京会場で実施する。

資格試験の過去問題集の作成

3. 調査・研究に対する助成

- (1) 「若手研究助成」による研究技術開発、ワークショップ活動の助成 4 件に助成
- (2) 「公募研究会」による研究会活動の助成 2 研究会に助成
- (3) 「海外学術情報収集・調査助成」による研究者の海外活動の助成 海外著名研究者招聘 2 件、海外学術情報収集調査 1 件に助成

4. 研究発表会、講演会、講習会の開催

- (1) 研究発表会を以下の日程で開催する。
研究発表会 開催日 令和8年5月13～15日 三重県津市にて開催
- (2) 学識経験豊かな学会員による講演会を開催
- (3) 豪雨災害等による土砂災害緊急調査結果等についての報告、講習会を開催する。
- (4) 学会支部による研究発表会、講演会、現地見学会の開催を支援する。

5. 砂防に関する建議並びに諮問に対する答申

必要に応じ、調査・研究結果に基づく砂防に関する提言を行う。

6. 会誌等刊行

- (1) 砂防学会誌 Vol. 79, No. 1～No. 6 までの6冊の発刊、英文誌 Vol. 19 を Web 掲載。
また、砂防学会誌 Vol. 78 および英文誌を J-Stage に公開する。
- (2) 令和8年度砂防学会研究発表会概要集をWEB上で公開する。
- (3) 調査・研究等の成果報告書を刊行する。

7. 砂防関係図書および資料の収集・保管・公開

砂防図書・資料の保管整備、砂防図書館を充実する。

8. 学術国際活動

- (1) 国際交流会の開催
砂防学会研究発表会三重大会にて、留学生や招聘研究者と情報交換

- (2) 国際セミナーの開催、海外情報の収集
- (3) 国際研究交流助成（仮）の公募，審査，候補者を選考する。
- (4) 各種国際会議等の最新情報を砂防学会誌に掲載する。
- (5) 英語版ホームページの管理
- (6) インターイベント 2026 の共催として準備、実施
- (7) 砂防学会誌への用語解説コラムの継続

9. 砂防技術者の支援・育成

- (1) 技術者継続教育（CPD）への支援を行う。
- (2) 「若手砂防・土木技術者のための奥飛騨研修会」等を開催する。
- (3) 「若手人材育成推進委員会」による就職説明会等を開催する。
- (4) 砂防女性技術者の会を開催する。
- (5) インターンシップ情報の提供を行う。
- (6) 支部が主催する現地見学会等へ参加する若手技術者への助成支援を行う。

10. 支部活動

北海道，東北，関東，信越，東海，関西，中四国，九州支部において講演会，現地研修会等を実施する。

11. その他

令和8年度定時総会を6月に東京都内で開催する。
学会誌のweb化の検討を進める。

以上

報告事項

第3号報告

令和7年度収支予算の報告の件

令和8年度（公社）砂防学会 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日（決算）まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度決算額	前年度予算額	対R8予算増減	備考
I 一般正味財産増減の部					
經常増減の部					
經常収益					
基本財産運用益	37,500	37,500	600	36,900	
基本財産受取利息	37,500	37,500	600	36,900	
受取会費	27,699,500	27,725,500	26,857,500	842,000	
正会員受取会費	16,901,500	16,282,500	16,962,500	△ 61,000	自動引落447、その他1,478（100%徴収と実績の平均）前払金
購読会員受取会費	1,098,000	1,182,000	1,104,000	△ 6,000	183
学生会員受取会費	240,000	411,000	381,000	△ 141,000	123（納付率実績62%⇒65%）
賛助会員受取会費	9,460,000	9,850,000	8,410,000	1,050,000	特級29、1級25、2級40、3級124
事業収益	35,557,500	36,242,960	30,050,000	5,507,500	
出版事業収益	7,500,000	7,869,461	8,000,000	△ 500,000	広告3,630,000、別刷・カラー3,400,000、観測の現場を訪ねて200,000、著作権使用料120,000
研究発表会開催収益	21,557,500	19,829,499	14,880,000	6,677,500	実行委員会実施計画書 助成金710,000 広告1,375,000
シンポジウム開催収益	0	0	0	0	
講習会等開催収益	1,500,000	1,136,000	2,400,000	△ 900,000	事業部会、支部主催
受託事業収益	2,600,000	2,970,000	2,970,000	△ 370,000	
資格認定事業収益	2,400,000	4,438,000	1,800,000	600,000	一次試験受験者60、更新講習受講者90
受取補助金等	3,000,000	4,000,000	4,000,000	△ 1,000,000	
受取民間助成金	3,000,000	4,000,000	4,000,000	△ 1,000,000	
受取寄附金	0	0	100,000	△ 100,000	
受取寄附金	0	0	100,000	△ 100,000	
雑収益	22,820	87,007	200	22,620	
受取利息	22,820	46,672	200	22,620	
雑収入	0	40,335	0	0	
經常収益計	66,317,320	68,092,967	61,008,300	5,309,020	
經常費用					
事業費	56,134,202	53,163,580	50,871,500	5,262,702	
給料手当	5,400,000	5,276,029	5,200,000	200,000	
福利厚生費	962,000	927,118	820,000	142,000	前年度実績×物価上昇3%
会議費	100,000	85,893	100,000	0	web会議を推奨
旅費交通費	600,000	569,727	620,000	△ 20,000	前年実績×物価上昇3%
通信運搬費	200,000	196,095	220,000	△ 20,000	マイページを活用した連絡への切り替え
支払手数料	900,000	900,036	920,000	△ 20,000	集約化検討
消耗品費	30,000	65,138	30,000	0	前年実績
印刷製本費	90,000	124,067	90,000	0	前年実績
光熱水料費	37,000	28,154	35,000	2,000	前年実績並み
賃借料	1,387,314	1,402,164	1,370,000	17,314	前年実績並み 貸金庫廃止
諸謝金	376,000	294,000	70,000	306,000	前年実績並み
租税公課	1,200	1,000	50,400	△ 49,200	前年実績並み
委託費	3,600,000	3,600,000	3,600,000	0	前年実績並み
総務部	20,000	0	20,000	0	前年実績並み
研究開発部	20,000	0	20,000	0	前年予算並み
編集部	300,000	229,625	400,000	△ 100,000	前年実績並み
国際部	200,000	354,222	20,000	180,000	2025年台湾天然ダム対応情報収集
事業部	20,000	18,700	50,000	△ 30,000	前年実績並み
出版事業	15,269,000	14,932,616	15,000,000	269,000	前年実績＋物価上昇3%
資格認定事業費	2,250,000	2,152,312	1,500,000	750,000	前年並み＋過去問題集作成100,000
図書館運営費	1,100,440	1,100,440	1,100,440	0	前年同額
研究発表会等開催費	18,781,000	17,090,265	15,080,000	3,701,000	
研究発表会	18,426,000	16,821,326	14,880,000	3,546,000	実行委員会実施計画 講演集登録システム改修費41万円
シンポジウム	0	0	0	0	
国内シンポジウム	0	0	0	0	
国際シンポジウム	0	0	0	0	
講習会	355,000	268,939	200,000	155,000	講習会等開催増見込
研究費	3,543,748	3,007,991	3,576,260	△ 32,512	
研究助成・ワークショップ	1,973,748	2,338,350	2,326,260	△ 352,512	
研究会	800,000	400,550	400,000		2件、要望額通り

科 目	予算額	前年度決算額	前年度予算額	対R8予算増減	備考
若手研究助成	1,173,748	1,937,800	1,926,260		4件、要望額通り
海外学術情報・調査助成	1,270,000	407,440	800,000	470,000	海外研究者招聘2件 学術情報収集調査1件
突発災害緊急調査	300,000	262,201	400,000	△ 100,000	
その他	0	0	50,000	△ 50,000	
表彰制度運営費	130,000	137,200	130,000	0	
支部活動費	800,000	654,288	800,000	0	
北海道支部	100,000	231,520	100,000		
東北支部	100,000	13,805	100,000		
関東支部	100,000	195,110	100,000		
信越支部	100,000	41,373	100,000		
東海支部	100,000	8,190	100,000		
関西支部	100,000	12,020	100,000		
中四国支部	100,000	152,270	100,000		
九州支部	100,000	0	100,000		
雑費	16,500	16,500	49,400	△ 32,900	広告費
管理費	11,385,094	12,975,185	12,101,500	△ 716,406	
給料手当	5,400,000	5,276,030	5,200,000	200,000	
退職給付費用	840,000	1,350,000	1,350,000	△ 510,000	
福利厚生費	962,000	927,118	820,000	142,000	社会保険料 労働保険料
会議費	100,000	85,894	100,000	0	web会議形式を推奨
旅費交通費	422,000	400,927	500,000	△ 78,000	前年実績x物価上昇3%
通信運搬費	200,000	196,096	210,000	△ 10,000	マイページを活用した連絡への切り替え
支払手数料	800,000	895,056	910,000		前年実績並み 集約化検討
消耗品費	37,500	65,139	30,000	7,500	前年実績x物価上昇3%
印刷製本費	90,000	124,067	90,000	0	前年並み
光熱水料費	37,000	28,154	35,000	2,000	前年実績並み
賃借料	1,387,314	1,402,164	1,370,000	17,314	前年実績並み 貸金庫29700廃止
諸謝金	0	0	0	0	前年実績並み
租税公課	885,000	1,233,800	700,000	185,000	前年実績並み
役員改選費	0	746,460	500,000	△ 500,000	
支払負担金	207,780	227,780	270,000	△ 62,220	前年実績並み
雑費	16,500	16,500	16,500	0	広告費
経常費用計	67,519,296	66,138,765	62,973,000	4,546,296	
評価損益調整前当期経常増減額	△ 1,201,976	1,954,202	△ 1,964,700	762,724	
評価損益等計					
当期経常増減額					
経常外増減の部	0	0	0	0	
経常外収益	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	
経常外費用	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,201,976	1,954,202	△ 1,964,700	762,724	
一般正味財産期首残高	74,545,743	72,591,541	72,591,541	1,954,202	
一般正味財産期末残高	73,343,767	74,545,743	70,626,841		
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額				0	
指定正味財産期首残高				0	
指定正味財産期末残高				0	
III 正味財産期末残高					

令和8年度(公社)砂防学会収支予算書内訳表

令和8年4月1日から令和9年3月31日(決算)まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等 消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
I 一般正味財産増減の部				
經常増減の部				
經常収益				
基本財産運用益	37,500	0	0	37,500
基本財産受取利息	37,500			37,500
受取会費	25,510,760	2,188,740	0	27,699,500
正会員受取会費	14,873,320	2,028,180		16,901,500
購読会員受取会費	966,240	131,760		1,098,000
学生会員受取会費	211,200	28,800		240,000
賛助会員受取会費	9,460,000			9,460,000
事業収益	35,557,500	0	0	35,557,500
出版事業収益	7,500,000			7,500,000
研究発表会開催収益	21,557,500			21,557,500
シンポジウム開催収益	0			0
講習会等開催収益	1,500,000			1,500,000
受託事業収益	2,600,000			2,600,000
資格認定事業収益	2,400,000			2,400,000
受取補助金等	3,000,000	0	0	3,000,000
受取民間助成金	3,000,000			3,000,000
受取寄附金	0	0	0	0
受取寄附金	0			0
雑収益	22,820	0	0	22,820
受取利息	22,820			22,820
雑収入	0			0
經常収益計	64,128,580	2,188,740	0	66,317,320
經常費用				
事業費	56,830,454	0	0	56,134,202
給料手当	5,400,000			5,400,000
福利厚生費	962,000			962,000
会議費	100,000			100,000
旅費交通費	600,000			600,000
通信運搬費	200,000			200,000
支払手数料	900,000			900,000
消耗品費	30,000			30,000
印刷製本費	90,000			90,000
光熱水料費	37,000			37,000
賃借料	1,387,314			1,387,314
諸謝金	376,000			376,000
租税公課	1,200			1,200
委託費	3,600,000			3,600,000
総務部	20,000			20,000
研究開発部	20,000			20,000
編集部	300,000			300,000
国際部	200,000			200,000
事業部	20,000			20,000
出版事業	15,269,000			15,269,000
資格認定事業費	2,250,000			2,250,000
図書館運営費	1,100,440			1,100,440

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等 消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
研究発表会等開催費	18,781,000	0	0	18,781,000
研究発表会	18,426,000			18,426,000
シンポジウム	0	0	0	0
国内シンポジウム	0			0
国際シンポジウム	0			0
講習会	355,000			355,000
研究費	4,240,000	0	0	3,543,748
研究助成・ワークショップ	2,670,000			1,973,748
海外学術情報・調査助成	1,270,000			1,270,000
突発災害緊急調査	300,000			300,000
その他	0			0
表彰制度運営費	130,000			130,000
支部活動費	800,000			800,000
雑費	16,500			16,500
管理費	9,677,330	1,707,764	0	11,385,094
給料手当	4,590,000	810,000		5,400,000
退職金給付費用	714,000	126,000		840,000
福利厚生費	817,700	144,300		962,000
会議費	85,000	15,000		100,000
旅費交通費	358,700	63,300		422,000
通信運搬費	170,000	30,000		200,000
支払手数料	680,000	120,000		800,000
消耗品費	31,875	5,625		37,500
印刷製本費	76,500	13,500		90,000
光熱水料費	31,450	5,550		37,000
賃借料	1,179,217	208,097		1,387,314
諸謝金	0	0		0
租税公課	752,250	132,750		885,000
役員改選費	0	0		0
支払負担金	176,613	31,167		207,780
雑費	14,025	2,475		16,500
経常費用計	66,507,784	1,707,764	0	67,519,296
評価損益調整前当期経常増減額	△ 2,379,204	480,976	0	△ 1,201,976
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 2,379,204	480,976	0	△ 1,201,976
経常外増減の部				0
経常外収益				0
経常外収益計	0	0	0	0
経常外費用				0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,379,204	480,976	0	△ 1,201,976
一般正味財産期首残高			0	0
一般正味財産期末残高			0	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高			0	